



-
- ・ 建設機械施工の自動化・自律化
 - ・ 地山形状や建機状況のリアルタイムな三次元可視化による施工管理の高度化

株式会社DeepX | 野坂 大介



株式会社DeepX 会社紹介

あらゆる機械を自動化し、 世界の生産現場を革新する。

建設業をはじめとした生産現場は、深刻な人手不足に悩まされています。

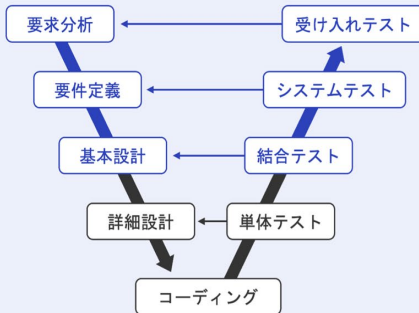
一方で、ソフトウェア技術はかつてないスピードで進化し、高度な自動化/自律化の可能性が開けています。

DeepXは、前例のない領域での自動化に挑戦し続け、生産現場の革新をグローバルにもたらしていきます。

Vモデルとアジャイルのハイブリッドモデルを採用し、
開発の技術的な難しさと不確実性に対処します。



ワークフロー



サイクル

システム全体の開発・テストを
2〜3ヶ月サイクルで実現

- ・2〜3ヶ月で（通常は1年超）、初期的に稼働するものを顧客が確認できることで、要件定義を早期に擦り合わせ・精緻化
- ・また、その後の開発PDCAも柔軟に対応

機能単位の設計・開発・テストは
2〜3週間サイクルで実施

- ・機能開発では柔軟に開発項目を調整し、現場実験（日程変更が困難）に確実に対応

現場

我々のお客様は現場にいます。現場で役に立つソフトウェアを我々は追求します。DeepXでは、現場の課題を徹底的に理解し、自身の業務と現場との結びつきを常に意識します。

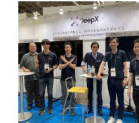


当事者意識

DeepXは、個人の裁量を大きく認めつつ、高い当事者意識を同時に求めます。

自身の業務の責任を果たすことに加え、能動的に落ちている仕事を取りに行く姿勢や、メンバーによる自発的なリーダーシップを歓迎しています。

前向き



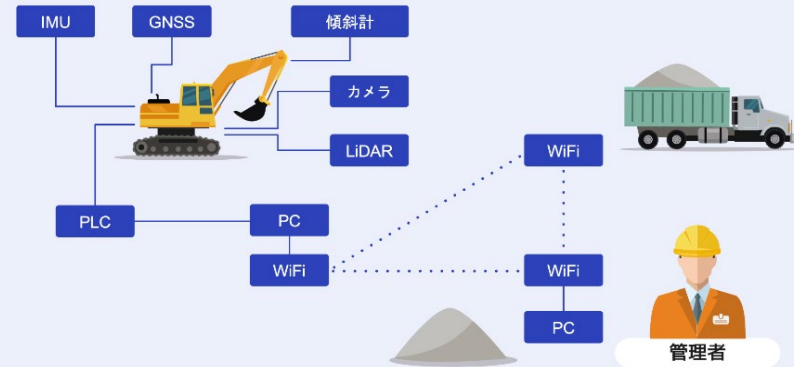
DeepXは研究開発型ベンチャーであり、失敗を経験することによって前進する会社です。

いつもポジティブであることで、失敗を許容することができ、次に向けた学びへと思いを転換することができます。常に前向きに、失敗から学び続ける組織を目指します。

透明性

情報は知的生産活動のインプットであり、情報無くして良いアウトプットや意思決定は生まれません。

DeepXでは、透明性の追求にこだわり、タスクやコミュニケーションをオープンにし、十分かつ公平な情報量の元での議論を行います。



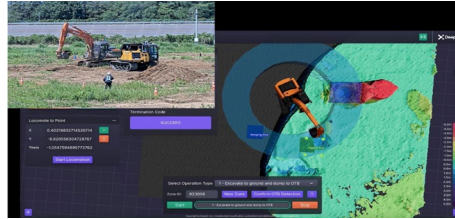
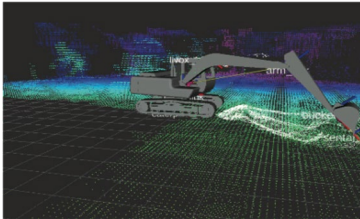


出展プロジェクトについて (2プロジェクト出展)

プロジェクト「自動化」

建設機械施工の自動化・自律化
「省人化」がひらく現場の未来

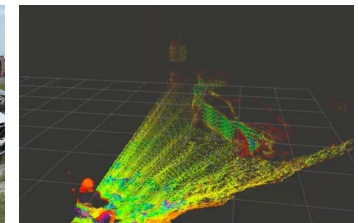
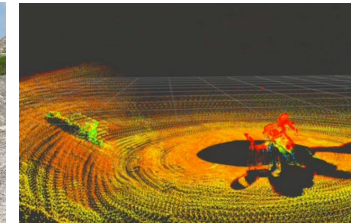
後付けにより建設機械を自動化・自律化
「省人化」により人手不足問題を解決するとともに
建設現場のDX「i-Construction 2.0」を推進



プロジェクト「可視化」

地山形状や建機状況のリアルタイムな
三次元可視化による施工管理の高度化

「リアルタイムデジタルツイン」で施工管理を自動化
することで、現場管理作業における省人化に寄与する



可視化」プロジェクト



Small/Startup
Business
Innovation
Research

土研新技術ショーケース
2026 in 東京 令和8年9月8日

地山形状や建機状況のリアルタイムな三次元可視化による施工管理の高度化

ハードウェア・ソフトウェア

LiDARカメラ（LIVOX製 MID-360）
360度全周囲LiDAR機器
※ほかLIVOX製品に対応
現場条件に合わせて提案可能

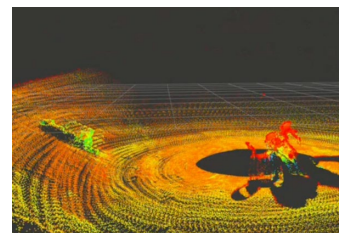


PC（制御・表示用）
ブラウザ対応
Windows環境でも使用可能

ポータブル電源 AC100V対応
※ソーラーパネル併用可能

表示可能な情報について

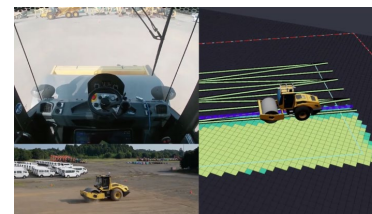
3次元地形・点群データ



現場内車両の動き



自動化建機の可視化



車両・地形・人の統合情報

